

別添 8 Rev.18-01

ダミヤンの情報について

1. 概要

ここでは以下の点について記載する

- ・ダミヤンの寸法
- ・ダミヤンの材質

※現在、レスキューロボットコンテスト実行委員会ではこれまでの大会で使用したダミヤンの素材等を見直し、鋭意製作中である。別添 8 ver.18-01 では 2017 年 12 月 1 日の時点における情報を記載する。第 18 回レスキューロボットコンテストにて使用するダミヤンの詳細は 2018 年 3 月中旬を目処に公開する。

別添 8 は本ページを含め、全 4 ページです。

2. ダミヤンの外観と寸法

図 2.1 にダミヤンの外観を示す。

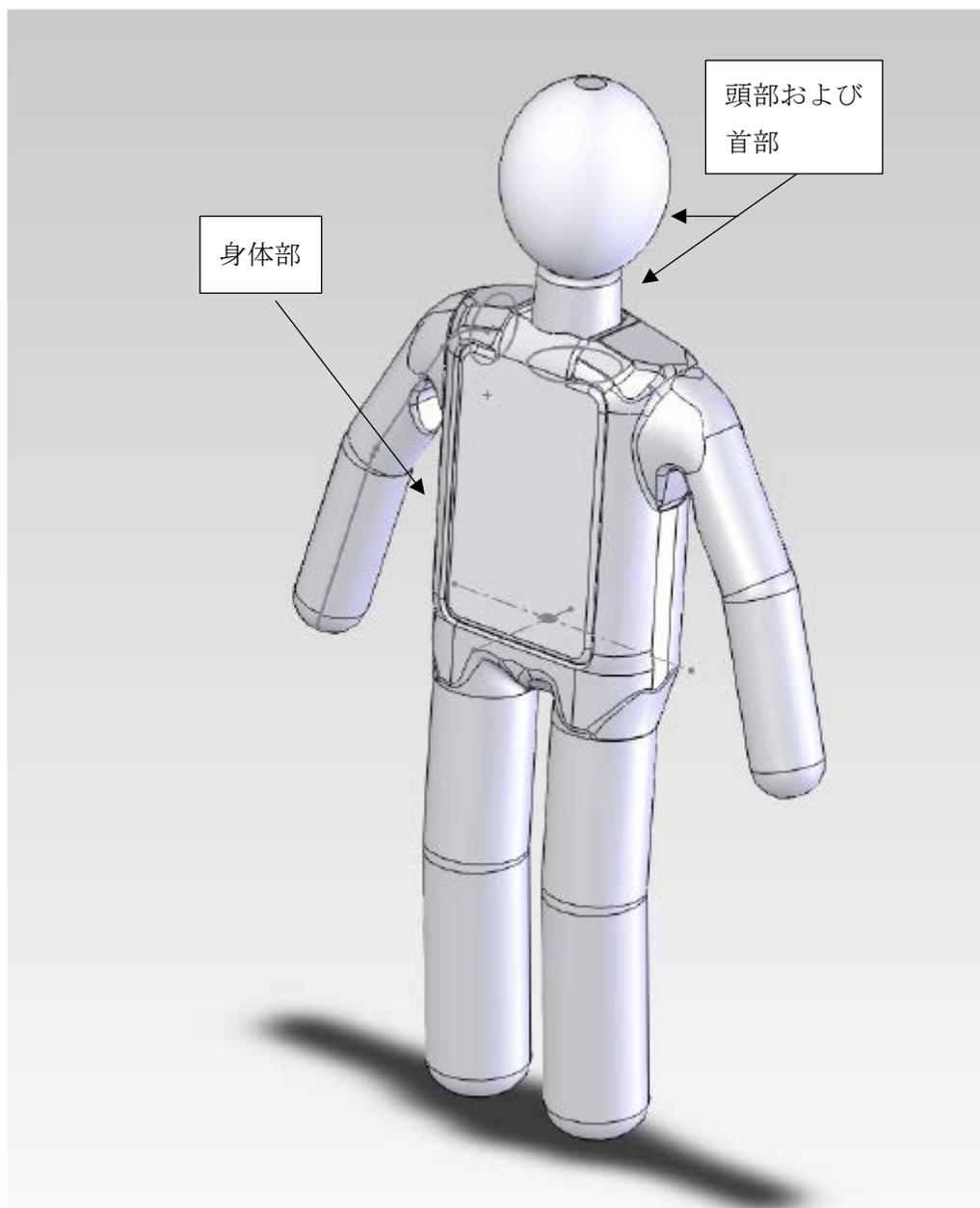


図 2.1 ダミヤン投影図

図 2.2 にダミヤンの代表寸法を示す。図示されている寸法は $\pm 20\%$ 程度の範囲で個体差を持つ。また、製作過程において、各所のパーツ構成および形状等は変更される見込みである。

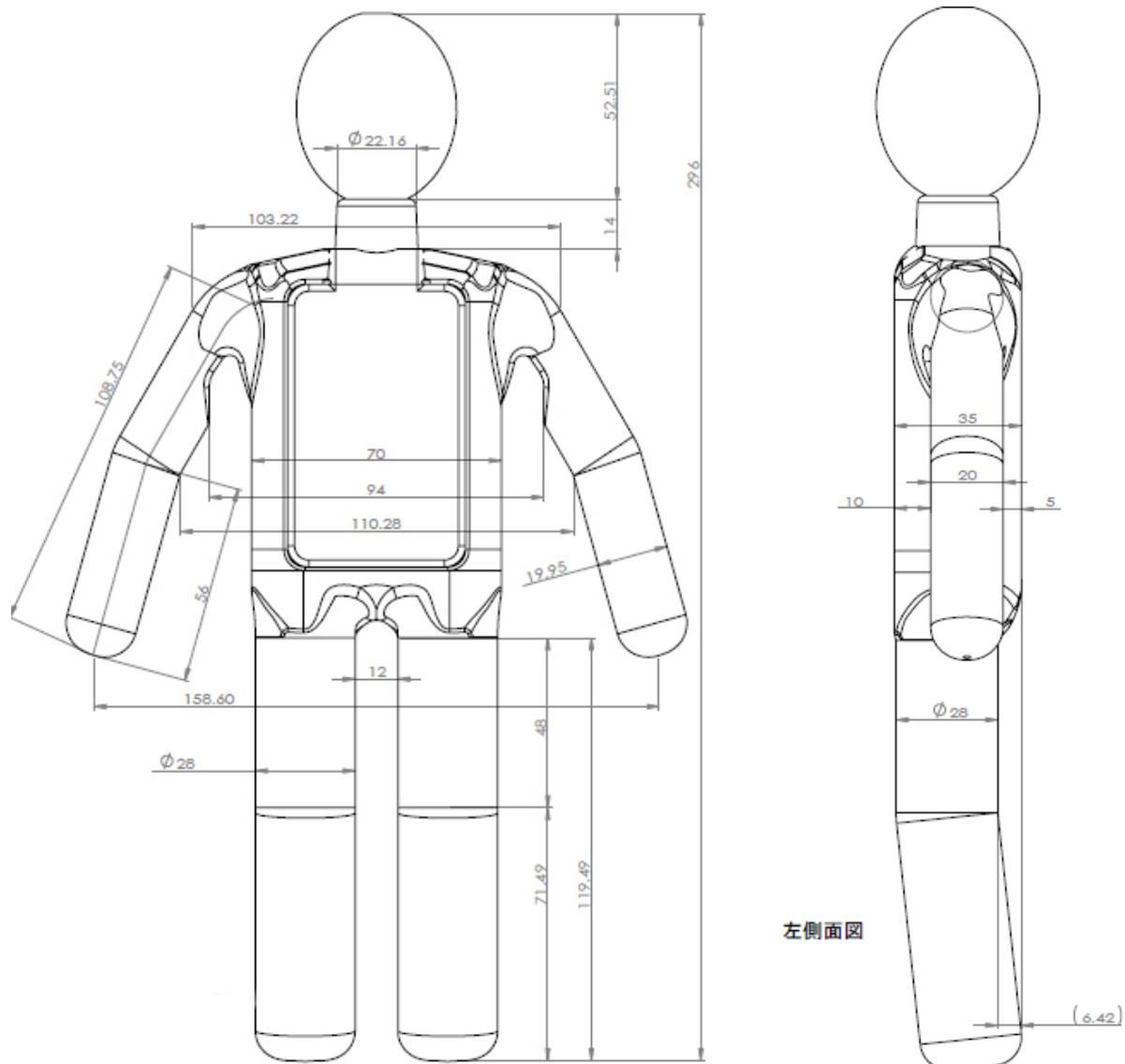


図 2.2 ダミヤンの寸法

2. ダミヤンの材質

頭部および首部：3D プリント用 ABS 樹脂 (予定)

体部：3D プリント用熱可塑性エラストマ (予定)

※頭部、両腕および両足に金属塊を内蔵し、全体の重量バランスを調整する予定

3. 内蔵デバイス等

ダミヤンはフィジカルポイント (センサモード) の計算および容体判定に利用する識別情報を与えるために以下のデバイスを内蔵する (予定).

加速度センサ：身体部に設置され、身体部の姿勢および振動 (衝撃) を計測する

ポテンショメータ：身体と首の接続部に設置され、首の姿勢を計測する

内圧センサ：身体部に設置され、身体部の圧力を計測する

フルカラーLED：頭部内に設置され、薄い頭部材質越しに頭部の一部を発色させる

スピーカ：頭部内に設置され、指定の音階を発生させる

これらのデバイスはIoT 機器開発向けモジュール「BlueNinja」(Cerevo 製) にて制御される。